

会 議 録	
会議の名称	平成30年度清須市地域公共交通会議 専門部会
開催日時	平成30年6月22日(金) 午前10時から午前11時15分
開催場所	清須市役所北館2階 第1・第2会議室
議題	1 開会 2 議事 コミュニティバスのルート・ダイヤ改正(増便)に伴う 利用促進策について 3 閉会
会議資料	会議次第、委員名簿、配席表 〔会議資料〕 資料 コミュニティバスのルート・ダイヤ改正(増便)に 伴う利用促進策について
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	3人
出席委員	前田委員、谷野委員、林委員、後藤委員、石原委員、加藤(榮)委員、宮崎委員
欠席委員	山田委員
出席者(市)	なし
事務局	(企画政策課) 河口次長兼課長、藏城課長補佐、服部課長補佐兼係長、赤羽副主幹、山田主任、笹野主事
会議録署名委員	後藤委員、石原委員
<p>1 開会</p> <p>●司会 定刻となりましたので、ただ今から、平成30年度清須市地域公共交通会議専門部会を開会いたします。 私は、本日の進行を務めさせていただきます、企画政策課の赤羽と申します。どうぞよろしく願いいたします。 それでは、開会にあたりまして、前田会長からごあいさつをいただきたいと存じます。前田会長、よろしく願いします。</p> <p>●前田会長 皆様、おはようございます。本日は、大変お忙しい中、地域公共交通会議の専門部会へご出席いただきまして、大変ありがとうございます。 本日は、この秋10月に予定しておりますルート・ダイヤ改正に伴う利用促進策といたしまして、皆様方にご協議いただくこととしてお</p>	

ります。

先だって既に、各委員さんから意見等をいただきました。そういった中で、今日の専門部会として、市民目線で皆様方の意見をいただきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

また、本日は事務局主導で行いますので、事務局に取り回しの程よろしく願いしまして、挨拶に代えさせていただきます。よろしく願いします。

## 2 議事

### ●司会

ありがとうございます。それでは、本日の会議の出席状況について、ご報告します。

本日の欠席委員は、山田委員お一人でございます。

それでは、これより議事に入りますが、ここで、事務局からお願いがございます。当会議の議事録を作成するために、会議でのご発言にあたりましては、次の2点についてご協力をお願いいたします。

まず1点目ですが、ご発言にあたっては、必ず挙手のうえ会長の指名を受けてください。

2点目ですが、会長の指名を受けた委員様には、係の者がマイクをお持ちいたします。その都度、ご自身のお名前を仰っていただいてから、ご発言いただきますようお願い申し上げます。

まずはじめに、会議録署名委員を指名させていただきたいと思えます。

本日の会議の会議録署名委員は、座席順に後藤委員と石原委員にお願いしたいと思えますので、よろしく願いいたします。

それでは、本日の議事に入らせていただきます。

本日の議事につきましては、お手元の次第のとおり、協議事項が1件となっております。

まずは事務局から本日の資料の1（1）「市民が集まる機会を活用したPR」について説明させていただきます。

#### 〔1（1）について事務局から説明〕

それでは、1（1）につきまして、委員さんからいただいた意見に対する事務局の整理につきまして、協議を進めたいと思えます。

まず、この1（1）につきまして、ご意見、ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

### ●前田会長

会長から1件よろしいですか。

今ご説明の中で、利用者は高齢者の方が多いと思うんですけど、その不安解消に色々策を練ってみえるんですけど、1回乗ると100

円、そして、これからはヨシヅヤを中継してその先にとということで、乗換えが前提にあるということなので、乗換えすると、私ども知っている者は、1日券200円を買って乗るんですけども、そういうことを知らずに乗り継いだときに、帰りまた乗り継いで100円、100円で行かれると料金が400円になっちゃうんですね。そういつて乗られる方がいた場合、そういうものの周知の仕方っていうのも、そのときにされますか。

●事務局

お答えします。乗換え券などの周知につきましては、少し後で、ポスターやチラシなどについての項目が出てくるんですけども、今のところ、チラシの裏面に載せる内容を考えておきまして、そこで今回の改正に関する、増便ですとか、そういった内容とは別で、例えばタクシー配車のことですとか、1日券の利用ですとか、既に今あるバスの乗り方に関する周知についても記載しようと思っております。今ご意見いただいたように、例えば寿会等に行く際にもそういったことはお伝えする必要があるかと思っておりますので、それも併せて周知していきたいと考えております。以上です。

●前田会長

ありがとうございます。他に委員さん何かありましたら。

●司会

それでは、委員の皆様よろしいでしょうか。

それでは、1(1)①から③につきましては、事務局案のとおり別の手法で実施する、④⑤につきましては実施するという事としてよろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。それでは、1(2)に移ります。

1(2)「広報紙の活用」について事務局からご説明を申し上げます。

[1(2)について事務局から説明]

それでは、1(2)につきまして、ご意見ご質問等ございましたら挙手をお願いします。

●林委員

林です。今事務局の方から説明がありましたように、中々良い方法ということで、やっていただけると思うのですが、広報に載せてもらうというのが、例えばチラシですと結構どっかにすぐやっちゃうとかして失われたりしますが、広報というのは、わりと、皆さんどこの家庭でもとっておかれる方が多いんじゃないかと思うので、広報にそう

いう乗り方とか、特に今回乗換えとか、ちょっと複雑なところが、どちらかといえば利用者は高齢者の方が大分多いみたいなので、そのところが分かりやすく、また後で出るとは思いますけど、モデルコースみたいなものを作ってもらって、どこへ行くときは乗換えはこうですとか、そういうものを書いていただくと、広報ですと色々見られる機会があると思うので、そうしていただくと良いんじゃないかなと思います。以上です。

#### ●事務局

ありがとうございます。今ご意見いただいたように、具体的なモデルルートなどを載せて、乗換えですとか利用のイメージがつくように、記事も工夫していきたいと考えております。

ただ、これに関連してお話しておきたいことが一点ありまして、この後に、(3)でポスター、チラシについての内容が出てきます。そのこのところでも説明があるかとは思いますが、実際うちの方としましては、チラシですとか、ポスターですとかを作成して、これを多くの方の目に付くようにしていきたいということも考えております。

広報紙というのも、その選択肢の一つですけれども、実施する上で、予算の制約というのがございます。

広報紙に折込をとという話もありますし、広報紙の紙面にとという話もありますし、それとは別に色々なところに配布をとという話もありますけれども、広報紙に載せるにしましても、紙面の都合上と経費的なことも色々ございますので、今ある範囲内で最大限のことはさせていただきたいというふうに思っておりますが、各委員の方色々ご意見いただいております。それが、全部できれば良いんですけれども、若干そういうふうにはいかないということ、また後で(3)でも出てきますけれども、そういったことはまずもってご理解の方はしていただきたいということを申し添えたいと思いますのでよろしく願います。

#### ●司会

委員の皆様、ご意見等他によろしかったでしょうか。

それでは、1(2)につきましては事務局案のとおり実施するということとしてよろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。それでは、次に1(3)「ポスター、チラシ作成・配布等」に移ります。

1(3)について、事務局からご説明を申し上げます。

[1(3)について事務局から説明]

それでは、今ご説明させていただきました1（3）につきまして、ご意見ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

●後藤委員

後藤です。このチラシの配布についてなんですけれども、広報紙への折込や各種イベントでの配布って書いてありますけれども、市役所の窓口とか、そういうところにも置かれる予定ですか。

例えば、住民票など取りにみえた方の目に留まるように。

●事務局

現在のところは、こちらに書いてありますように、イベントに来場された方に配ることなどしか想定はしておりませんでした。

●後藤委員

そうですか。市役所にみえた方に目に付くと、良いかなと今思ったものですから。

●事務局

少し説明を加えさせていただきます。

今までの実績をまず申し上げますと、主にチラシとかをこのような形で作成してお配りしたということは無いんですけれども、類似のものとしたしまして、ルート・ダイヤ改正ごとに作り直します全体ルート図と時刻表ですね。そちらの方は、市民課の窓口を始めとしたしまして、市役所内各所、後は各地区の市民サービスセンターの窓口だったり、そういったところに置かせていただいているという実績がございますので、枚数の都合もございましたけれども、今後作成していく予定のチラシなどにつきましても、同じような形で対応ができないかなということは今内部で検討を進めているところでございます。

●司会

それでは、委員の皆様ご意見等よろしいでしょうか。

それでは、1（3）①から⑥につきましては実施する、⑦につきましては別の手法で実施する、⑧⑨についても実施する、⑩につきましては実施しないという事務局案のとおりとしてよろしいでしょうか。

〔異議なしの声〕

ありがとうございます。それでは、次に、1（4）「清洲城信長まつりでのPR」についてご説明をさせていただきます。

〔1（4）について事務局から説明〕

それでは、1（4）につきまして、協議を進めたいと思います。

1（4）につきまして、ご意見ご質問等ございましたら挙手をお願い

いたします。

●宮崎委員

宮崎と申します。何度も言っていると思いますけど、総合福祉センターには、ヨシヅヤから乗り継ぎをして行かなければいけないのでしょうか。

●事務局

少しPRとは離れた話になりますけど、ご質問いただきましたのでお答えさせていただきます。

総合福祉センターのバス停につきましては、10月のルート・ダイヤ改正以降は、ブルールートのみでの停車という形になります。

乗換えの手間がというところが、どうしても宮崎委員がご心配されているところかとは思いますが、別のルート、例えばサクラルートですとか、既存のグリーン、それからオレンジ、そういったバスがヨシヅヤのバス停に来たときには、ダイヤ設定上、同じ場所にブルールートが既に停まって待っている状態になります。

車の台数とダイヤの構成の関係で、乗換え自体はちょっとお時間をいただく形にはなりますけれども、これまでと比べてそれ程時間がかかるわけではありませぬので、そこはご了承いただいとということをお願いしたいなと思います。

●司会

協議内容について、ご意見ご質問等他にございますでしょうか。

●林委員

林です。ちょっと私認識不足で分からないのですが、清洲城信長まつりでのPRをやられるんですけど、これ、春のさくらまつりの時もやってみえますよね。ああいう格好でやられる予定なんですか。

●事務局

清洲城信長まつりについては、具体的にはまだ決まっていらないんですけど、やるとしたらどのくらいの規模でというのは話は聞いていまして、さくらまつりよりも確保できるスペースが少ないので、おそらくテント一張りくらいとかもう少し小さめの規模にはなると思うのですが、そこが決まり次第、人も多いかと思いますので、そのスペースでできる範囲内で、ブースが設置できる場合は実施しようと考えております。

●林委員

あそこは産業まつりも一緒にやるので、商工会の方もブースが入らないで今困っている状態なので、どこでやられるのかなと思って、ちょっと気になったのでお聞きしました。

●事務局

正にそのとおりで、確かにスペース的に春日の場合とは違いますので、うちもブースを確保して、PRをしたいなという思いで産業課と調整はしていますけれども、産業課さんとしまして、色々な団体さんのブース調整もございますので、今は調整中ということになります。

仮にうちが取れたとしても、先ほど言いましたように、春日のときみたいにはとれないということは今時点で分かっておりますので、もらえたとする、もらえた範囲内でできることをやっていきたいと考えております。

●谷野委員

谷野でございます。あしがるバスで会場に行くのは、各地区からスムーズに行けるようなんですが、帰りが、時間がはっきりしないので、乗り遅れたり、どこで乗って良いやら分からないということで、帰りを非常にしっかりとPRしておいていただかないと、ちょっと困ると思うんですが。

この前も、一昨年でしたかね、まつりに参加したんですけど、行きはあしがるバスでスムーズに行けたんですけど、帰りが車がなくて、どうやって良いのやら、どこから出て良いのやらさっぱり分からないということで、歩いて帰れないし、非常に困ったようなことが起こりましたので、帰りの方もしっかりと決めておいていただくとありがたいなと思っておりますので、よろしくお願いします。

●事務局

ご意見ありがとうございます。まつり当日のバスにつきましては、特別その日だけまつり用のダイヤを組むという形で行うことは考えておりません。ですので、通常通りのダイヤのバスが動いているという形にはなるんですけども、まつりの当日に1日無料デーを同時開催する予定でございますので、ブースへの案内と、1日無料デーの開催とを合わせまして周知を図れたら良いなと思っております。

帰りのバスの心配につきましても、当日は清洲市民センターの臨時バス停になるかなと思うんですけども、何々ルートが何分に出ますよという案内はさせていただきたいと思っておりますので、そういった形で対応させていただきたいと思っております。

●司会

それでは、1(4)につきましては、事務局案のとおり、別の手法で実施するという事としてよろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。それでは、次に1(5)に移ります。

1(5)「1日無料デー」につきまして、事務局からご説明を申し上げます。

〔1（5）について事務局から説明〕

それではこちらについて、ご意見ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

〔特になし〕

皆様ご意見ご質問等ございますでしょうか。よろしければ、進めさせていただきたいと思えます。

それでは1（5）につきましては、事務局案のとおり実施しないこととしてよろしいでしょうか。

〔異議なしの声〕

ありがとうございます。それでは、次に1（6）「マスコミ取材等」に移ります。

1（6）について、事務局からご説明申し上げます。

〔1（6）について事務局から説明〕

それでは、資料1（6）につきまして協議を進めていただきたいと思います。ご意見ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

〔特になし〕

委員の皆様、よろしいでしょうか。それでは、進行させていただきます。

1（6）につきましては、事務局案のとおり実施することとしてよろしいでしょうか。

〔異議なしの声〕

ありがとうございます。それでは、次に1（7）「その他」に移ります。

1（7）について、事務局からご説明を申し上げます。

〔1（7）について事務局から説明〕

それでは、1（7）につきまして協議を進めたいと思えます。

こちらにつきまして、ご意見ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

〔特になし〕



皆様、ご意見ご質問等よろしいでしょうか。

それでは、1（7）①②につきましては実施しない、③から⑤につきましては実施するという事務局案のとおりとしてよろしいでしょうか。

〔異議なしの声〕

ありがとうございます。それでは、最後に2「ご意見をふまえた今後の周知活動スケジュール（案）」に移ります。

2について事務局からご説明を申し上げます。

〔2について事務局から説明〕

それでは、2につきまして、ご意見ご質問等ございましたら挙手をお願いいたします。

#### ●加藤委員

加藤榮子です。今の案についてというわけではございませんが、ただ、近くでこういうことが行われているので、そういう色々なチラシを一緒に配れたら良いなと思ったのでこうして話をするのですが、三菱重工さんが毎朝2台バスを出しているんです。毎日ですよ。45人乗りでしたら、満員で行くとしたら90人くらいいらっしゃるんで、そこへもしチラシが配れるようでしたら、配ってみてはいかがでしょうか。

バスに乗って仕事に行くんだと思います。何も勉強してるわけじゃないからそういうチラシを見てもらって、ああこういうものがあるんだということを確認していただけるんじゃないでしょうかね。

ただ、これは案です。何時から何時までというのははっきり知りませんが、9時前に出て、4時半から5時くらいに帰ってくるバスが2台あるんです。そこに若い方が乗ってらっしゃるんで、独身の方だと思います。

それと、もうひとつは、バス停に広告を載せるスペースを作りましたよね。例えば、広告を出してもらって、実際にその広告を貼るのは時刻表が書いてある道側なのか、それとも車で皆さんに見てもらえるように道路側に広告を出すのか、どちらなのでしょう。

#### ●事務局

お答えさせていただきます。まず初めのところですね。三菱さんの、おそらく社員さんが他の工場とかに向かわれるときに乗られるバスがあるよということだとは思いますが、取り組みの内容といたしましては、まず、ポスター、チラシ作成のところを考えておまして、当然作るだけではなくて、各所に掲示ですとかチラシですとかの配架を依頼していくというのが、作成した後に付随してくるところでございます。

そういったポスター、チラシなんかですと、まず、皆さんに見ていただくということが、委員がおっしゃるように大事だなと思いますので、市内の三菱さんに限らず、例えば今までいろんな広告を出稿していただいた企業さんですとか、バス停の近くに所在している商店なんかですね。そういったところに、ポスターの掲示ですとか、場合によってはチラシの配架なども併せてこれからお願いしていくという形で、チラシ、ポスターなどの活用を考えておりますので、その中で対応していけたらなというところがございます。

それから、2点目の広告のお話でございます。今、バス停の乗り場の標識のところに、広告を載せるためのスペースを作っております。実際いくつかのバス停には、そういったところに広告出稿をしていただいているところもございます。それから、バスの車内でも、こちらサクラルートの特等車になりまして、バスの車内広告というところも今実施しております。車内広告ですと、今、4枠埋まっているような状態で、非常に広告主さんの反応が良いということ聞いております。

そういった既存の広告と併せて、今回時刻表が変わりますので、全体ルート図、時刻表に出稿していただいているところに今後の広告出稿を依頼するにあたって、そういった他の広告媒体につきましても、併せてご説明をしていくことで、周知に繋げていけたらなということを考えております。

●加藤委員

バス停の時刻表が書いてあるところに広告が出るということですよ。そうしますと、ところによっては駄目なところもありますが、裏のところが全く空いてますよね。時刻表と、その広告スペースを作っている裏側のところ。そこに何か、安くて便利なあしがるバスに乗りましょうとか、何か言葉を皆さんで考えて付けて、一緒にやられてはいかがでしょうか。

●事務局

お答え申し上げます。バス停の時刻が載っている面の裏側の面のことをおっしゃっていると思いますが、裏側の面となりますと、基本的には車道側ということになります。歩行者の方が車道側に出て見るということは、安全性の面から問題があるのではないかと認識しておりますし、例えば、車でそこを通行される方がそれを見るということは脇見になりますので、裏面の活用ということについては、若干ハードルが高いのかなと思っております。

既存のもので、時刻が載っているところの下の部分に広告スペースがありますので、まずはそちらの方を活用していくということを考えたいと思います。

●加藤委員

皆さんバスに乗っていらっしゃる方は、あしがるバスのことをもちろんご存知ですよ。そして、走っているバスには後ろと横にちゃん

とあしがるバスと書いてありますよね。それでも、普段まだ乗ったことの無い人が、車の陰でそれが見えなかったりするんですよね。そんなこと今まで考えたこと無かったですが、車に乗って、あしがるバスの後ろへ付いたときに、ああこういうことなんだ、後ろからでないで見れない、あしがるバスという文字があるんだということに気付きまして、そういったことから、バス停の後ろにも、大きなものじゃなくても良いので、あしがるバスの停留所なんだということを知らせるための何か工夫があったら良いかなと思いましたので言わせていただきました。

●司会

皆様他にご意見等ございますでしょうか。

●石原委員

石原です。その他のところなんですけど、時刻表全体ルート図に、乗換えを意識したモデルコースを掲載とありますが、今のところモデルコースというのはどういうのを考えてみえますか。教えていただけますか。

●事務局

全体を通してはまだ作成中ではございますけれども、今考えているところでお話をさせていただきます。

例えば、あしがるバスのルート上で、はるひ呼吸器病院という病院がございます。こちらはご覧のとおり春日地区で、市内全体から見るとかなり北の方にずれた位置でございます。こちらのバス停はかなり新しいバス停なんですけれども、利用が非常に多い状況になっておりまして、そのバス停の状況を見ますと、春日地区の方だけではなくて、他の地区からも通われている方が多いのではないのかということが推測されます。

新しい10月からのルート・ダイヤになりますと、はるひ呼吸器病院のバス停には、ブルールートとサクラルートが停まるという形になります。他のオレンジルート、グリーンルートにつきましては、このはるひ呼吸器病院までは行かないんですけれども、その沿線の方々も行きたい場合があるかと思えます。そういったときに、グリーン、それからオレンジそれぞれの沿線からここで乗換えていただくとすぐにバスが来ますので、これに乗っていくと何時何分に着きますよと。帰りのバスにつきましては、例えば1時間後にこのバスが来ますので、これに乗ってくださいねと。そういった形での提示をできないかなということを考えております。

●司会

他にご意見等ございますでしょうか。

●後藤委員

すみません、今回のとはちょっと違うんですけども、JR清洲駅

からバスを利用してみえる方の意見なんですけれども、バスがいっぱい乗れなくて、タクシーに乗ってくださいって言われて、タクシーに乗ったら、タクシー代を請求されたって言われるんですけれども。運転手さんから言われてそのタクシーに乗ったんですけれども、それはどういうことかと言われたんですが。

●事務局

お答えさせていただきます。その事例については、報告が入ってなくて分からないんですけれども、基本的には満車時の対応ということで、満車になりますと、バスの車両がハイエースですので、立ち席等ございませんので、そのままですと乗れないと、したがって同じ運行会社でタクシーを呼びますので、そちらに乗ってくださいと、ただ、その場合は運賃と同額で乗れるというのが大前提なので、状況が分かりませんが。

●後藤委員

その方もそれは知っておられたようで。それで、バスの運転手さんにそのことは言われたって言うんですね。タクシーに乗ってくださいと言われて、そのタクシーに乗ったって言われるんですけれども。

●事務局

おそらく、推測ですけれども、乗られたタクシーが違うタクシーだと思います。

ですので、バスの運転手もそういうふうですと、おそらくその方にそういう話をしたうえで、無線で本部の方に、そのバス停にタクシー配車を1台するはずで、そのタクシーに乗っていただかないと、あの辺ですと、駅ですので、タクシー結構来てますよね。そのタクシーに乗ると、普通のタクシーに乗ることになってしまいます。

初めて聞きますので、一度運行会社の方に、そういったことがないように、お伝えするときには、ちゃんと呼んだタクシーにということを伝えるように指導していきたいと思います。

●後藤委員

よろしくお願いします。

●司会

他よろしいでしょうか。

それでは、特にご質問も尽きたようですので、資料2につきまして、こちらに示してありますスケジュール案で実施していくこととしてよろしいでしょうか。

[異議なしの声]

ありがとうございます。以上で、本日予定されていた議題は全て終了いたしました。長時間にわたり誠にありがとうございました。

それでは、これもちまして、平成30年度清須市地域公共交通会議専門部会を閉会させていただきます。

どうもありがとうございました。

### 3 閉会（午前11時15分）

問い合わせ先	企画部 企画政策課 052-400-2911 内線3250
--------	----------------------------------

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

会 長 前田 繁一

署名委員 後藤 美奈子

署名委員 石原 直子